

(2) 企 画 展

●「京の日本画」

会 期 平成21年 4 月 4 日（土）～ 5 月10日（日） 36日間（4 月20日のみ休館）
入館者数 6,358人
会 場 鳥取県立博物館 第1・2・3 特別展示室
主 催 鳥取県立博物館
協 賛 株式会社吉備総合電設、三和商事株式会社、株式会社モリックスジャパン
入 館 料 一般 600円（前売り・団体 400円）
内 容 鳥取県では10年ぶりとなる大規模な日本画展として、京都国立近代美術館と京都市美術館のコレクションを中心に、明治から昭和にかけての京都画壇を代表する日本画家たちの作品とその変遷を紹介した。また、京都画壇の日本画家に影響を受けながら全国的に活躍した本県出身の京都ゆかりの画家もあわせて紹介した。

〈関連行事〉

(1) 特別講演会「近代京都画壇の100年」

期 日 4 月12日（日） 14：00～15：30
会 場 当館講堂
講 師 島田 康寛氏（立命館大学文学部教授）
参加人数 80人

(2) アートセミナー「京都画壇と鳥取ゆかりの画家たち」

期 日 5 月 3 日（日） 14：00～15：30
会 場 当館会議室
講 師 林野 雅人（当館学芸員）
参加人数 35人

(3) ワークショップ「日本画の秘密にせまろう」

期 日 4 月25日（土） 13：00～16：00
会 場 当館会議室
講 師 岸本 章氏（日本画家）
参加人数 25人

(4) アートシアター「お遊さま」

期 日 4 月11日（土） 14：00～15：35
会 場 当館講堂
参加人数 110人

(5) 担当学芸員によるギャラリートーク

期 日 4月4日(土)、4月18日(土)、5月9日(土) 各日14:00~15:00

会 場 当館展示室

参加人数 計113人

〈出品目録〉

No.	作家名	作品名	制作年	技法素材	サイズ (cm)	所 蔵
第1 特別展示室						
【第1章 日本画の誕生と京都】						
1	幸野 棹嶺	帝釈試三獣図	明治18年	絹本着色	146.5×71.5	京都市美術館蔵
2	森 寛斎	花鳥図	明治24年	絹本着色	142.4×58.5	京都国立近代美術館蔵
3	鈴木 松年	風雪三顧図	制作年不詳	絹本着彩	144.0×70.8	京都国立近代美術館蔵
4	川端 玉章	山澗僻邑	明治35年	紙本墨画	173.3×81.0	京都国立近代美術館蔵
5	富岡 鉄斎	煙波隠漁図	大正2年	絹本着色	139.8×41.8	京都国立近代美術館蔵
6	富岡 鉄斎	呂洞賓図	明治35年頃	絹本着色	119.4×51.0	京都国立近代美術館蔵
7	望月 玉泉	宇治川上流之真景図	制作年不詳	絹本着色	161.5×85.5	京都市美術館蔵
8	原 在泉	月ヶ瀬梅林図	制作年不詳	絹本彩色	103.5×51.0	京都市美術館蔵
9	富岡鉄斎他	名家畫帖「画苑」	明治後期	絹本着色	各20.3×28.3	京都国立近代美術館蔵
10	岸 竹堂	月鴉図	明治29年頃	絹本墨画	140.4×50.4	京都国立近代美術館蔵
11	西村 五雲	吉野の桜	明治中期	絹本着色	151.0×243.0	京都国立近代美術館蔵
12	菊池 芳文	春の夕・霜の朝	明治36年	絹本着色	158.5×485.0	京都市美術館蔵
13	今尾 景年	白桃鸚可図・牡丹小禽図	明治38年	絹本着色	各120.0×50.5	京都国立近代美術館蔵
【第2章 政府主催の展覧会の誕生】						
14	山元 春挙	春夏秋冬	大正2年	絹本着色	171.5×86.4	京都国立近代美術館蔵
15	木島 桜谷	行路難	大正11年	絹本着色	各170.0×185.0	京都国立近代美術館蔵
16	富田 溪仙	西湖之歌図	昭和7年頃	絹本着色	137.5×41.5	京都国立近代美術館蔵
17	都路 華香	六歌仙	明治36年頃	紙本着色	各122.5×260.0	京都国立近代美術館蔵
18	谷口 香嶠	雲母坂春宵・板敷山晚秋	大正2年	絹本着色	各108.0×40.7	京都国立近代美術館蔵
19	竹内 栖鳳	羅馬古城図	明治34年	絹本墨画淡彩	126.8×51.5	京都国立近代美術館蔵
20	竹内 栖鳳	散華	明治43年	絹本着色	100.4×47.0	京都市美術館蔵
21	竹内 栖鳳	潮沙永日	大正11年	絹本着色	77.0×89.0	京都市美術館蔵
22	上村 松園	かむろ之図	大正11年	絹本着色	130.0×35.5	個人蔵
23	堂本 印象	松山清賞図	昭和5年	絹本着色	130.0×35.5	個人蔵
24	谷角日沙春	寵人	昭和4年	絹本着色	176.0×115.1	京都国立近代美術館蔵
25	西山 翠嶂	秣	大正9年	絹本着色	204.5×129.5	京都国立近代美術館蔵
26	徳岡 神泉	後苑雨後	昭和2年	絹本着色	193.7×150.5	京都国立近代美術館蔵
27	林 司馬	舞妓	昭和9年	紙本着色	136.0×90.0	京都市美術館蔵
28	不動 立山	夕立	昭和5年	絹本着色	233.5×174.8	京都国立近代美術館蔵
29	池田 遙邨	雨の大阪	昭和10年	絹本着色	130.0×202.0	京都市美術館蔵
30	宇田 荻邨	林泉図	昭和16年	絹本着色	142.5×180.0	京都国立近代美術館蔵
31	土田 麥僊	鴛鴦図	昭和4年	絹本着色	132.1×41.6	京都国立近代美術館蔵
32	福田平八郎	鯉魚図	昭和6年	絹本着色	56.2×71.6	京都国立近代美術館蔵
33	中村大三郎	婦女図	大正14年	絹本着色	163.8×159.4	京都国立近代美術館蔵
34	池田 洛中	公園夏日	昭和8年	絹本着色	140.0×202.5	京都国立近代美術館蔵
35	猪原 大華	椿	昭和17年	絹本着色	210.0×144.5	京都国立近代美術館蔵
第2 特別展示室						
【第3章 現行への反発と挑戦】						
36	千種 掃雲	海女	明治41年	絹本着色	173.0×115.0	京都国立近代美術館蔵
37	秦 テルヲ	眠れる児	大正12年頃	麻布着色	62.5×91.8	京都国立近代美術館蔵
38	秦 テルヲ	煙突	明治44年	絹本着色	110.0×41.5	京都国立近代美術館蔵
39	村上 華岳	鰈	大正14年	絹本着色	37.5×51.0	京都国立近代美術館蔵
40	村上 華岳	海潮	大正7年	絹本着色	42.2×50.8	京都国立近代美術館蔵
41	榊原 紫峰	初秋孤鹿之図	昭和3年頃	絹本着色	155.3×56.8	京都国立近代美術館蔵
42	入江 波光	草園	大正15年頃	絹本着色	37.3×41.5	京都国立近代美術館蔵
43	入江 波光	南欧の冬	大正12-15年	絹本着色	38.1×42.3	京都国立近代美術館蔵
44	野長瀬晩花	ヴェルダン風景(戦ひの後)	大正11年頃	絹本着色	47.5×57.0	京都国立近代美術館蔵
45	吹田 草牧	ボジリボの漁家	大正12年	絹本着色	72.5×88.0	京都国立近代美術館蔵
46	伊藤 柏台	卓上静物	大正10年	紙本着色	56.0×76.2	京都国立近代美術館蔵
47	石川 晴彦	自画像	大正13年	絹本着色	36.0×22.5	京都国立近代美術館蔵
48	丸岡比呂史	母と子	大正9年	絹本着色	101.0×101.5	京都国立近代美術館蔵
49	杉田勇次郎	人形	大正13年	絹本着色	40.0×49.4	京都国立近代美術館蔵

No.	作家名	作品名	制作年	技法素材	サイズ (cm)	所 蔵
50	稲垣 伸静	太夫	大正8年頃	絹本着色	65.0×55.0	京都国立近代美術館蔵
51	甲斐庄楠音	舞う	大正10年	絹本着色	130.5×89.0	京都国立近代美術館蔵
52	岡本 神草	骨牌を持てる半裸女	大正11年	絹本着色	207.4×77.2	京都国立近代美術館蔵
53	森 紅凝	母子像	大正12年	絹本着色	167.0×90.3	京都国立近代美術館蔵
54	岡村宇太郎	日没後	大正13年	絹本着色	73.5×95.0	京都国立近代美術館蔵
55	粥川 伸二	妖映	大正13年	絹本着色	139.0×165.5	京都国立近代美術館蔵
56	伊藤 草白	島	大正 7 年	絹本着色	109.7×139.0	京都国立近代美術館蔵
57	森谷南人子	快晴	大正 7 年	絹本着色	102.8×144.0	京都国立近代美術館蔵
58	榊原 始更	路	大正 9 年	絹本着色	119.0×128.5	京都国立近代美術館蔵
【堂本印象とその一族】						
59	堂本 印象	新聞	昭和25年	紙本着色	130.0×160.0	京都国立近代美術館蔵
60	堂本 印象	無礙	昭和33年	紙本着色	226.0×161.0	京都市美術館蔵
61	堂本 尚郎	魚の店	昭和29年	紙本着色	130.5×162.0	京都国立近代美術館蔵
62	三輪 晁勢	泳影	昭和38年	紙本着色	162.0×130.0	京都国立近代美術館蔵
63	堂本 元次	風なごむ丘	昭和58年	紙本着色	145.0×215.0	京都国立近代美術館蔵
【第4章 戦後の京都の日本画】						
64	広田 多津	想	昭和63年	紙本着色	150.0×110.0	京都国立近代美術館蔵
65	秋野 不矩	土の折り	昭和58年	紙本着色	118.0×247.0	京都国立近代美術館蔵
66	秋野 不矩	残雪	昭和55年	紙本着色	149.0×271.0	京都国立近代美術館蔵
67	麻田 鷹司	鳥のいる作品	昭和28年	紙本着色	153.0×206.0	京都国立近代美術館蔵
68	上村 松篁	孔雀	昭和58年	紙本着色	227.0×227.0	京都国立近代美術館蔵
69	工藤 甲人	冬の樹木	昭和31年	紙本着色	162.1×130.3	京都国立近代美術館蔵
70	吉岡 堅二	野火	昭和50年	紙本着色	175.8×170.0	京都国立近代美術館蔵
71	下村良之介	祭	昭和24年	紙本着色	181.0×181.0	京都国立近代美術館蔵
72	下村良之介	鳥不動	昭和40年	紙粘土、着色	185.0×235.0	京都国立近代美術館蔵
73	山崎 隆	海浜	昭和23年	紙本着色	99.0×71.5	京都国立近代美術館蔵
74	星野 真吾	肖像	昭和24年	紙本着色	91.0×184.0	京都国立近代美術館蔵
75	野村 耕	裂—1	昭和39年	板、ボード、 新聞紙型、カシュー、油彩	151.6×91.0	京都国立近代美術館蔵
76	三上 誠	作品 1964—は	昭和39年	木、着色	152.0×152.0	京都国立近代美術館蔵
77	三上 誠	断層の化石	昭和31年	紙本墨画	121.5×121.6	京都国立近代美術館蔵
78	大野 椒嵩	人 I	昭和29年	紙本着色	130.0×158.0	京都国立近代美術館蔵
79	不動 茂弥	別れぎわ	昭和34年	麻、板、着色	128.5×91.0	京都国立近代美術館蔵
80	下村良之介	切ル	昭和32年	紙本着色	182.0×220.0	京都市美術館蔵
第3特別展示室						
【第5章 京都画壇にみる鳥取ゆかりの画家たち】						
81	中島 菜刀	秋景図	制作年不詳	絹本着色	54.0×57.0	鳥取県立博物館蔵
82	中島 菜刀	薫風梨図	昭和17年頃	絹本着色	45.1×52.5	鳥取県立博物館蔵
83	中島 菜刀	黒部峡樹海	昭和16年	紙本墨画金泥	168.0×375.0	岸本徳仁氏蔵
84	中島 菜刀	栗	昭和14年	紙本着色	142.5×254.0	個人蔵
85	中島 菜刀	麒麟獅子	昭和13年	紙本着色	177.5×281.0	鳥取県立博物館蔵
86	中島 菜刀	故園風趣帖	昭和14年	紙本墨画淡彩	各22.0×33.0	鳥取県立博物館蔵
87	中島 菜刀	芭蕉庵詩仙堂	昭和21年	紙本墨画淡彩	各159.7×359.2	個人蔵
88	毛利 秋晃	鯉図	制作年不詳	紙本墨画淡彩	134.4×32.7	個人蔵
89	毛利 秋晃	鶏図	制作年不詳	絹本着色	126.4×42.5	個人蔵
90	毛利 秋晃	鶉図	制作年不詳	紙本墨画淡彩	134.4×33.4	個人蔵
91	毛利 秋晃	鶏図	制作年不詳	絹本着色	43.6×50.7	個人蔵
92	小早川秋聲	遠き船路	昭和6年頃	絹本着色	86.0×115.0	日南町美術館蔵
93	小早川秋聲	薫風	大正13年	紙本着色	各167.4×373.8	個人蔵
94	小早川秋聲	薫風	大正時代	絹本・ 金地着色銀泥	各168.0×374.5	鳥取県立博物館蔵
95	小早川秋聲	玩具絵巻 (中)	大正5年	紙本着色	28.5×291.0	鳥取県立博物館蔵
96	小早川秋聲	玩具絵巻 (上)	大正5年	紙本着色	28.5×176.0	鳥取県立博物館蔵
97	小早川秋聲	氷雨降る宵	大正時代	絹本着色	各168×30.0	鳥取県立博物館蔵
98	小早川秋聲	護国 (御旗)	昭和9年	紙本着色	196.5×246.4	京都霊山護国神社蔵
99	八百谷冷泉	三徳山投入堂	昭和19年	絹本着色	200.0×115.0	長通寺蔵
100	八百谷冷泉	孔雀	大正14年	絹本着色	143.0×148.0	長通寺蔵
101	八百谷冷泉	雪の長通寺	昭和22年	絹本着色	130.0×51.0	長通寺蔵
102	八百谷冷泉	天地開明	昭和16年	絹本着色	150.0×43.0	長通寺蔵
103	八百谷冷泉	華王牡丹図	昭和31年	絹本着色	144.0×71.5	鳥取県立博物館蔵
104	八百谷冷泉	群魚図	昭和22年頃	絹本着色	96.0×103.0	鳥取市立遷喬小学校蔵
105	八百谷冷泉	短日 (ざくろ)	大正14年頃	絹本着色	239.5×196.0	鳥取県立博物館蔵

●「ベルギー王立美術館コレクション ベルギー近代絵画のあゆみ 印象派からフォーヴへ」

会 期 平成21年 7 月22日（水）～ 8 月30日（日） 40日間（会期中無休）
入館者数 5,687人
会 場 鳥取県立博物館 第1・2展示室
主 催 鳥取県立博物館、読売新聞大阪本社、美術館連絡協議会、ベルギー王立美術館
協 賛 ライオン、清水建設、大日本印刷、株式会社吉備総合電設、三和商事株式会社、
株式会社モリックスジャパン
後 援 ベルギー大使館
入 館 料 一般 1,000円（前売り・団体 800円）
内 容 ベルギー王国最大かつ最高の美術館と評価されるベルギー王立美術館の選りすぐりのフランスおよびベルギーの近代絵画69点により、フランスに起源をもつ印象派などの芸術運動と、それらを受け入れながら発展したベルギーの近代絵画の流れを紹介した。

〈関連行事〉

(1) 特別講演会 「ベルギー近代絵画と印象派」

期 日 8 月 2 日（日） 14：00～15：30
会 場 当館講堂
講 師 富田 章氏（サントリーミュージアム〔天保山〕学芸部長、本展図録監修者）
参加人数 58人

(2) 特別講演会 「近代絵画の光と影―ベルギーの場合」

期 日 8 月 9 日（日） 14：00～16：00
会 場 当館講堂
講 師 本江 邦夫氏（多摩美術大学教授）
参加人数 53人

(3) アートシアター アニメ映画「タンタンの冒険旅行」

期 日 8 月 1 日（土） 14：00～
会 場 当館講堂
参加人数 85人

(4) ギャラリートーク（展示解説）

期 日 7 月25日（土）、8 月15日（土）、8 月29日（土） 14：00～15：00
会 場 展示会場
参加人数 計110人